

コバルト

ピクトグラム



シグナルワード

危険

危険有害性情報

H317 アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。
 H334 吸入するとアレルギーや喘息の症状、呼吸困難を引き起こす恐れがある。
 H413 水生生物に長期にわたる有害な影響を及ぼす可能性がある。

注意事項

P261 蒸気/スプレーの吸入を避けてください。
 P273 環境への放出を避けること。
 P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗い流してください。
 P304+P340 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合 : 医師の診察/手当てを受けること。
 P342+P311 呼吸器症状が現れた場合: 中毒情報センターまたは医師に連絡してください。

含まれるもの

コバルト

その他の危険

この製品には、PBT または vPvB に分類される物質は含まれていません。

3. 成分組成・成分情報

混合物

コバルト	0~100%
CAS番号 :7440-48-4	
分類	
応答感度1 - H334	
皮膚感受性1 - H317	
水生慢性4 - H413	

すべての危険有害性情報の全文はセクション 16 に記載されています。

4. 応急処置

応急処置の説明

一般情報

不快感が続く場合は医師の診察を受けてください。この安全データシートを医師に提示してください。
 人員。

吸入

感染者を新鮮な空気のある場所に移動し、暖かくして、快適な姿勢で休ませてください。
 呼吸をしてください。気道を確保してください。襟、ネクタイ、ベルトなどの締め付けの強い衣服を緩めてください。すすいでください。
 鼻と口を水で洗ってください。意識のない人には決して口から何も与えないでください。
 症状が重度または持続する場合は医師の診察を受けてください。
 症状が現れた場合は、さらなる曝露を避けてください。

摂取

水で口をよくすすいでください。気分が悪い場合は医師の診察を受けてください。
 医療従事者の指示がない限り、嘔吐を誘発しないでください。

皮膚接触

直ちに皮膚から物質を除去することが重要です。
 感作症状が現れた場合は、さらなる曝露を避けるようにしてください。
 石鹸と水、または認可された皮膚洗浄剤で汚染された場合は、医師の診察を受けてください。
 症状が重度の場合、または洗浄後も症状が続く場合。

アイコンタクト

水で洗い流してください。不快感が続く場合は医師の診察を受けてください。

コバルト

救急隊員の保護

救急要員は救助中は適切な保護具を着用する必要があります。

最も重要な症状と影響（急性と遅発性の両方）

一般情報

記載されている症状の重症度は、濃度と暴露期間によって異なります。

吸入

敏感な人の場合、感作またはアレルギー反応を引き起こす可能性があります。

摂取

敏感な人の場合、感作またはアレルギー反応を引き起こす可能性があります。

皮膚接触

敏感な方は皮膚感作またはアレルギー反応を引き起こす可能性があります。長時間接触すると皮膚の乾燥を引き起こす可能性があります。

アイコンタクト

特定の症状は知られていません。目に軽い刺激を与える可能性があります。

直ちに医師の診察と特別な治療が必要であることの兆候

医師へのメモ

症状に応じて治療してください。敏感な方には感作またはアレルギー反応を引き起こす可能性があります。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 本製品は可燃性ではありません。耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素、乾燥粉末消火剤で消火してください。粉末消火剤または水噴霧消火剤。周囲の火災に適した消火剤を使用してください。

不適切な消火メディア

火が広がる恐れがあるため、消火器として水ジェットを使用しないでください。

物質または混合物から生じる特別な危険性

特定の危険

不明。

危険な燃焼製品

熱分解または燃焼生成物には、以下の物質が含まれる場合があります: 有害なガスまたは蒸気。

消防士へのアドバイス

消火時の保護措置

火災時のガスや蒸気の吸入を避けてください。区域から避難してください。熱にさらされた容器は水で冷却し、危険がない限り火災区域から移動させてください。炎にさらされた容器は、鎮火後も十分に水で冷却してください。水域への排出を避けてください。流出水は封じ込め、下水道や水路に流入させないようにしてください。水質汚染の危険が生じた場合は、関係当局に連絡してください。

消防士のための特別な保護具

陽圧式自給式呼吸器（SCBA）と適切な防護服を着用してください。ヘルメット、防護ブーツ、防護手袋などの標準的な消防士の服装は、化学事故に対する基本的なレベルの保護を提供します。

6. 偶発的な漏出に対する措置

個人予防措置、保護具、緊急時手順

個人的な予防措置

この安全データシートのセクション8に記載されている保護服を着用してください。適切な訓練を受けていない、または人的リスクを伴う行動は行わないでください。粉塵や蒸気の吸入を避けてください。換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を使用してください。皮膚や目との接触を避けてください。

環境に関する注意事項

環境に関する注意事項

排水溝や水路、地面への排出は避けてください。また、水生環境への排出も避けてください。

封じ込めと浄化のための方法と資材

コバルト

クリーンアップ方法

この安全データシートのセクション8に記載されている保護服を着用してください。こぼれた場合は直ちに清掃し、廃棄物は安全に処分してください。シャベルとほうき、または類似の道具でこぼれた物質を集め、可能であれば再利用してください。集めた物質は適切な廃棄物処理容器に収容し、しっかりと密閉してください。汚染された場所は大量の水で洗い流してください。こぼれた物質を処理した後は、十分に洗い流してください。環境に有害です。排水溝に流さないでください。廃棄物処理については、セクション13を参照してください。

他のセクションへの参照 個人の保護についてはセクション8を参照してください。健康に関する追加情報についてはセクション11を参照してください。

危険性。生態学的危険性に関する追加情報については、セクション12を参照してください。廃棄物処理については、セクション13を参照してください。

7. 取り扱いと保管

安全な取り扱いのための注意事項

使用上の注意

製造業者の推奨事項をよく読み、それに従ってください。本安全データシートのセクション8に記載されている保護服を着用してください。食品、飲料、動物飼料から遠ざけてください。使用しない時は容器をしっかりと密閉してください。水生環境への排出を避けてください。すべての安全上の注意事項を読み、理解するまで取り扱わないでください。保護具を着用せずに破損したパッケージを取り扱わないでください。空の容器は再利用しないでください。

一般的な職業衛生に関するアドバイス

皮膚に汚染された場合は、直ちに洗い流してください。汚染された衣類は脱ぎ、再使用する前に洗濯してください。汚染された衣類は再使用する前に洗濯してください。

安全な保管条件（不適合性を含む）

保管上の注意

元の容器に入れて保管してください。容器はしっかりと閉め、涼しく換気の良い場所に保管してください。容器は立てて保管してください。容器が損傷しないように保護してください。

ストレージクラス

その他危険物の保管。

具体的な最終用途

具体的な最終用途

この製品の特定された用途については、セクション 1.2 に詳しく説明されています。

8. 暴露管理/個人保護

制御パラメータ

職業暴露限界

コバルト

長期暴露限界（8時間TWA）：OSHA 0.1 mg/m³の粉塵および煙（Coとして）

長期暴露限界（8時間TWA）：ACGIH 0.02 mg/m³（Coとして）

A3

OSHA = 労働安全衛生局。

ACGIH = アメリカ産業衛生専門家会議。

A3 = 動物に対して発がん性があることが確認されているが、人間との関連性は不明。

コバルト（CAS番号 :7440-48-4）

生命と健康への差し迫った危険 20 mg/m³

露出コントロール

保護具



コバルト

適切なエンジニアリング コントロール	十分な換気を行ってください。製品または本製品の職業暴露限度を守ってください。 材料。
目/顔の保護	評価により高いレベルの保護が必要であると示されない限り、以下の保護具を着用してください。ぴったりとフィットする安全メガネ。
手の保護	耐薬品性、不浸透性の手袋の着用をお勧めします。最も適しているのは手袋は、手袋サプライヤー/製造業者と相談して選択する必要があります。手袋の素材の破過時間に関する情報。手を保護するために化学物質を扱う場合、手袋はOSHA 1910.138に準拠し、不浸透性であることが実証されている必要があります。化学物質への耐性と劣化耐性。手袋に規定されたデータを考慮すると製造元は、使用中に手袋が保護特性を維持し、劣化が見られたらすぐに交換してください。頻繁な交換をお勧めします。
その他の皮膚と体 保護	敏感な方は皮膚感作やアレルギー反応を起こす可能性があります。適切な保護具を着用してください。繰り返しまたは長時間皮膚に接触することを防ぐための衣服。
衛生対策	取り扱った後は手をよく洗ってください。作業終了時と食事の前には必ず手を洗ってください。喫煙とトイレの使用。本製品を使用する間は、飲食や喫煙をしないでください。
呼吸器保護具	すべての呼吸器保護具が本来の用途に適しており、NIOSHの基準を満たしていることを確認する承認済み。呼吸器がしっかりとフィットし、フィルターが定期的に交換されていることを確認してください。ガスおよび複合フィルターカートリッジはOSHA 1910.134に準拠する必要があります。フルフェイスマスク型呼吸器交換可能なフィルターカートリッジを備えたマスクは、OSHA 1910.134に準拠する必要があります。半面マスクと四分の一マスク交換可能なフィルターカートリッジを備えたマスク呼吸器は、OSHA 1910.134 に準拠する必要があります。
環境曝露 コントロール	使用しないときは容器をしっかりと密閉してください。換気や作業工程からの排出物機器は環境基準に適合しているかどうかを確認する必要があります。保護法。場合によっては、煙除去装置、フィルター、または技術的な変更が必要となる。排出量を許容レベルまで削減するには、プロセス設備が必要になります。

9. 物理的および化学的性質

基本的な物理的および化学的性質に関する情報

外観	固体。
色	黒。
臭い	特異な臭いはありません。
臭気閾値	適用できない。
pH	適用できない。
融点	利用不可。
初留点および沸点範囲	利用できません。
引火点	適用できない。
蒸発率	適用できない。
可燃性（固体、ガス）	適用できない。
上限/下限の可燃性または 爆発限界	適用できない。
蒸気圧	利用不可。
蒸気密度	利用不可。
相対密度	8.9 @ 25°C
かさ密度	利用不可。

コバルト

溶解度	水に溶けません。
分配係数	適用できない。
自己発火温度	適用できない。
分解温度	データなし。
粘度	適用できない。
分子量	58.69

10. 安定性と反応性

反応性	この製品に関連する反応性危険性は知られていません。
安定性	通常の周囲温度で、推奨通りに使用した場合、安定しています。 規定の保管条件。
危険の可能性 反応	潜在的に危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	危険な状況を引き起こす可能性のある既知の条件はありません。
避けるべき材料	特定の物質または物質のグループが製品と反応して、 危険な状況。
危険な分解 製品	推奨通りに使用および保管した場合、分解しません。熱分解または 燃焼生成物には以下の物質が含まれる場合があります: 有害なガスまたは蒸気。

11. 毒性情報

<u>毒性影響に関する情報</u>	
<u>急性毒性 - 経口</u>	
注記 (口頭LD)	利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。
<u>急性毒性 - 経皮</u>	
注記 (経皮LD)	利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。
<u>急性毒性 - 吸入</u>	
注記 (吸入LC)	利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。
<u>皮膚腐食/刺激</u>	
動物データ	利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。
<u>重篤な眼の損傷/刺激</u>	
重篤な眼の損傷/刺激 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。	
<u>呼吸器感作</u>	
呼吸器感作	この製品が呼吸器過敏症を引き起こす可能性があるという証拠があります。
<u>皮膚感作</u>	
皮膚感作	敏感な人の場合、皮膚の過敏症やアレルギー反応を引き起こす可能性があります。
<u>生殖細胞変異原性</u>	
遺伝毒性 - in vitro	利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。
<u>発がん性</u>	
発がん性	利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。

コバルト

IARC発がん性	いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。
<u>生殖毒性</u>	
生殖毒性 - 生殖能力 入手可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。	
生殖毒性 - 発達	利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。
<u>特定標的臓器毒性 - 単回暴露</u>	
STOT - 単回暴露	単回暴露では特定標的臓器毒性物質として分類されません。
<u>特定標的臓器毒性 - 反復暴露</u>	
STOT - 反復暴露	反復暴露後も特定標的臓器毒性物質として分類されません。
<u>誤嚥の危険性</u>	
誤嚥の危険性	関連性なし。堅実。
<u>一般情報</u>	
一般情報	記載されている症状の重症度は、濃度と露出時間の長さ。
吸入	敏感な人の場合、感作またはアレルギー反応を引き起こす可能性があります。
摂取	敏感な人の場合、感作またはアレルギー反応を引き起こす可能性があります。
皮膚接触	敏感な方には皮膚感作またはアレルギー反応を引き起こす可能性があります。長時間接触すると皮膚の乾燥を引き起こす可能性があります。
アイコンタクト	特定の症状は知られていない。
侵入経路	摂取 吸入 皮膚および/または眼への接触
標的臓器	特定の標的臓器は不明です。
医学的考慮事項	皮膚疾患およびアレルギー。

12. 生態学的情報

毒性

毒性 水生慢性有害性4 - H413 水生生物に長期にわたる有害な影響を及ぼす可能性があります。

持続性と分解性

残留性および分解性 製品の分解性は不明です。

生体蓄積性

生体蓄積性 生体蓄積に関するデータはありません。

分配係数

適用できない。

土壤中の移動性

モビリティ

利用可能なデータはありません。

その他の副作用

その他の副作用

不明。

13. 廃棄に関する考慮事項

廃棄物処理方法

コバルト

一般情報	<p>廃棄物の発生は可能な限り最小限に抑えるか、回避してください。製品は可能な限り再利用またはリサイクルしてください。本製品およびその容器は安全な方法で廃棄する必要があります。廃棄物を取り扱う際には、製品の取り扱いに適用される安全上の注意事項に留意してください。十分に洗浄またはすすいでいない空の容器を取り扱う際は、注意が必要です。空の容器やライナーには製品の残留物が残っている可能性があり、潜在的に危険です。</p>
廃棄方法	<p>余剰製品およびリサイクルできない製品は、認可を受けた廃棄物処理業者に処分を依頼してください。廃棄物、残留物、空容器、廃棄された作業服、汚染された清掃用品は、内容物を明記した指定容器に収集してください。</p> <p>焼却または埋め立ては、リサイクルが不可能な場合にのみ検討する必要があります。</p>

14. 交通情報

一般的な この製品は危険物輸送に関する国際規制 (IMDG、IATA、DoT)の対象外です。

国連番号

適用できない。

国連正式輸送品名

適用できない。

輸送危険物クラス

輸送警告標識は必要ありません。

梱包グループ

適用できない。

環境ハザード

環境有害物質番号

ユーザーのための特別な注意事項

適用できない。

バルク輸送

MARPOL 73/78の附属書II

IBCコード

適用できない。

15. 規制情報

米国連邦規制

SARA セクション 302 極めて有害性の物質 Tier II 閾値計画量 記載されていない、または免除されている成分はありません。

CERCLA/スーパーファンド、有害物質/報告対象量 (EPA)

いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

SARA 極めて有害物質 EPCRA 報告対象数量 いずれの成分も記載されておらず、免除もされてい

ません。

SARA 313 排出報告 いずれの成分

も記載されておらず、免除もされていません。

コバルト

CAA 偶発的放出防止

いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

FDA - 必須化学物質

いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

FDA - 前駆体化学物質

いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

SARA (311/312) 危険有害性カテゴリー いずれの成分も記載されておらず、免除されていません。

OSHA 高度危険化学物質 いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

米国州の規制

カリフォルニア州提案65号 発がん性物質および生殖毒性物質 いずれの成分も記載されておらず、免除されていません。

カリフォルニア州の大気汚染「ホットスポット」(AI) いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

カリフォルニア州の大気汚染「ホットスポット」(A-II) いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

カリフォルニア州の危険物質リスト いずれの成分も記載されておらず、免除もされていません。

マサチューセッツ州の「知る権利」リスト いずれの成分も記載されておらず、免除されていません。

ロードアイランド州の「知る権利」リスト 記載されていない、または免除されている成分はありません。

ミネソタ州の「知る権利」リスト 記載されていない、または免除されている成分はありません。

ニュージャージー州の「知る権利」リスト 成分はいずれも記載されておらず、免除もされていません。

ペンシルベニア州の「知る権利」リスト 成分はいずれも記載されておらず、免除もされていません。

在庫

米国 - TSCA

すべての成分が記載されているか免除されています。

米国 - TSCA 12(b) 輸出通知 記載されていない、または免除されている成分はありません。

16. その他の情報

トレーニングアドバイス この材料は訓練を受けた人だけが使用してください。

改訂コメント 注: 余白内の線は、前回の改訂からの重要な変更を示します。

発行者 HS&E マネージャー。

コバルト

改訂日	2017年3月16日
リビジョン	5
日付を置き換える	2015年12月21日
SDS番号	4642
SDSステータス	承認された。
危険有害性情報全文	H317 アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。 H334 吸入するとアレルギーや喘息の症状、呼吸困難を引き起こす恐れがある。 H413 水生生物に長期にわたる有害な影響を及ぼす可能性がある。
SDSの終了	-----

この情報は指定された特定の材料にのみ関連しており、組み合わせて使用されるそのような材料には有効ではない可能性があります。他の材料やプロセスと併用しないでください。これらの情報は、当社の知る限り、正確です。記載されている日付時点での信頼性と正確性を保証するものではありません。ただし、その正確性、信頼性、または正確性について保証または表明するものではありません。完全性。当該情報が自身の特定の用途に適しているかどうかについては、ユーザー自身の責任で確認してください。